

ISSN 2435-0532

尚絅子育て研究センター

# 児やらい

koyarai vol.18 (2) 2022

Child-rearing to generate mutual recognition  
Child Studies Center at Shokei

第18巻 第2号 2022年



## はじめに

いつまで新型なのか、2020年初頭から、新型コロナウィルス感染症のパンデミックと向かい合い、人ととの距離を気に掛ける時間を過ごしています。大学でも、感染レベルに応じて、遠隔授業に切り替え、対面授業の再開後は、近距離での活動やグループワーク等では感染症予防対策を取りながら授業を続けています。学生達も、今年の尚絅祭は、オンラインでの開催とし、限られた条件の中で最大限に楽しもうと工夫をしていました。それは保育現場でも同様で、いかにコロナ対策を工夫しながら、人との関わりの中での育ちが生まれるか、先生方も試行錯誤しながら職務に当たられていることでしょう。

さて、本来であれば、昨年度が20回目の尚絅子育て研究センター主催の公開シンポジウムの予定でしたが、コロナ禍でやむなく中止としました。しかし、今年度の8月、オンラインでの実施になりましたが開催に踏み切りました。ひとえにコロナ禍であっても学びを止めてはいけないという想いでありました。東京家政大学の加藤先生のご講演は、私自身、子どもと対話する保育をするためにはどうしたら良いかを前向きに考えさせられる貴重なものでした。急遽オンラインとなつたため、参加が難しかった先生方も多数いらっしゃいました。本稿に、講演録を収録しておりますので、ぜひ一読いただければと思います。

また、毎月定例で開催している乳幼児保育研究会も、オンラインとの併用で、学び合うことを続けています。おかげさまで、毎回、多くの先生方のご参加をいただいております。新型コロナウィルス感染症のパンデミックがいつまで続くか分かりませんが、知恵と工夫で乗り切るしかないと思っております。

このたび、『児やらい』は、第18巻の第2号を発刊することになりました。本学幼児教育学科の教員を中心に執筆し、実に多様なテーマで、多様な切り口からの論文が収録されております。皆様が直面している課題に対するヒントや保育の本質に迫る内容などが含まれていることだと思います。多くの皆様にお読みいただき、ご意見やご指導をいただければと思います。

今後も、尚絅子育て研究センターは、保育・教育・子育ての現場の皆様と学び合うことを大切にし、子育ち・子育ての一助となれるように努めて参りたいと思います。

令和3年12月12日  
尚絅子育て研究センター  
センター長 片桐 真弓

# 目 次

## はじめに

### I. 論文

1	発達初期段階にある肢体不自由と知的障害のある生徒の算数・数学の指導実践 ..... -学習到達度チェックリストを活用した指導目標と評価規準の作成-	3
		吉田 道広・本吉 菜つみ・福島 佳江
2	保育実践方法の体系化に関する一考察 ..... -子ども家庭支援の観点から考える-	15
		増淵 千保美
3	子どもの遊び・体力・安全 ..... -遊びにおける危険回避能力の育ちと保育者の関わり-	33
		村上 清英・柴田 賢一・千代延 久美子・青柳 詩織
4	国立大学における「乳児保育」開講の現状 ..... -保育士養成の動向を踏まえて-	49
		矢野 潔子
5	保育者養成校の学生の子ども観・保育観の形成に関する研究 ..... -倉橋惣三の『育ての心』を手掛かりに-	61
		片桐 真弓
6	幼児を対象とする鑑賞教育の方向性 :保育者養成校における調査の結果に基づく考察	73
		栗川 直子・坂本 健・森 みゆき・早川 純子・佐藤 慶治・金浦 美咲
7	幼児期の発達に応じた教材作成演習 ..... 本吉 菜つみ	87
8	絵本を用いた幼児の鑑賞教育 ..... 森 みゆき・栗川 直子・坂本 健	99
9	領域「表現」における音表現の小学校以降の学びとの連結について ..... 森 みゆき・山崎 浩隆	115
10	幼児の体力レベルの現状について ..... -S大短大部附属こども園年中クラスを対象に- 村上 清英	125
11	保育者志望学生の運動経験と現在の運動習慣及び健康に対する認識 ..... 鄭 英美・青山 優子	135

### II. 研究ノート

1	学校現場におけるヒヤリハット事例の分析と危機管理マニュアルへの反映 ..... 吉田 道広	149
---	--	-----

### III. 実践報告

1 5歳児の保育の歩み	163
～子どもの本当の姿を見つめて～	永野 京香
2 「対話する経験」解放の保育とは	169
～パウロ・フレイレ「被抑圧者の教育学」と 主体的な子どもの育ち、「言葉」と環境について～	平田 洋介

### IV. 第20回公開シンポジウム報告

講演：

子どもと対話する保育実践をめざして	181
	加藤 繁美

シンポジウム：

食から拡がる対話と共感	198
	梅田 知美・松下 奈央
丁寧な保育と保育者同士の対話	203
	古川 はづき

### 執筆規定

### 編集後記